

令和8年度 第2学期 ゼミのお知らせ

健康・医療・産業の心理学 | 五十嵐 敦

会場
福島SC



私たちの生活行動の土台となる「健康」と、その生活を支える「働く」ことに関する話題を取り上げます。心理学における代表的な理論や実際の研究アプローチなどを紹介しながら、参加した皆さんと意見交換ができればと思います。各回、参加は自由です。

10月17日㊦ 健康・医療心理学の世界
15:00～16:30 ～健康じゃないといけないの？～

10月31日㊦ 医療における人間行動の心理
10:00～11:30 ～恥ずかしさが寿命に？～

11月7日㊦ ヘルスコミュニケーションとは
15:00～16:30 ～その情報は信じられるのか？～

11月21日㊦ 若年労働者の特性と職場適応
10:00～11:30 ～〇〇世代と呼ばないで～

12月5日㊦ 働くモチベーションと過労防止について
13:00～14:30 ～やる気は怖い？～

12月13日㊦ 職業生活とメンタルヘルス
10:00～11:30 ～仕事があればそれでいいのか？～

12月20日㊦ よりよい生活は良い睡眠から
10:00～11:30 ～眠っていたら工夫できない～

物流・ロジスティクス入門(その2) | 石川 友保

会場
福島SC



近年、「物流」「ロジスティクス」「サプライチェーン」という言葉を新聞やテレビで見かけるようになりました。それぞれ、私たちの生活を維持するために、とても重要です。本ゼミでは、物流・ロジスティクスの基礎的な考え方や身近な例を学びます。

10月18日㊦ ロジスティクスと物流事業
10:00～11:30 (貨物自動車運送業や倉庫業などの
物流事業の実態を学びます)

11月1日㊦ ロジスティクスと売上の増加
10:00～11:30 (マーケティングとロジスティクスの関係や、
物流における顧客サービスを学びます)

11月8日㊦ ロジスティクスと費用の削減
10:00～11:30 (物流コストの削減や、日本における
物流コストの実態を学びます)

11月22日㊦ ロジスティクスと効率化対策
10:00～11:30 (物流のアウトソーシングや、共同輸送、標準化、
最適化、KPIを学びます)

12月6日㊦ ロジスティクスと環境対策
10:00～11:30 (ロジスティクスに関わる環境問題や法制度、
企業の取り組みを学びます)

12月20日㊦ ロジスティクスの管理
13:00～14:30 (ロジスティクス管理のためのシステムを学びます)

1月10日㊦ まとめ
10:00～11:30

道元の『弁道話』を読む | 何 燕生

会場
福島SC



後期は、前期に引き続き、中世の禅僧・道元の『弁道話』を読みます。『弁道話』は、漢文から和文への転換期に成立した道元最初の著作であり、中国禅の言葉がどのように日本語として表現されたのかを考えるうえで格好のテキストです。授業では、①『弁道話』に現れる専門用語の意味を調べる、②原文を現代日本語に訳すこと、の二つを中心に学習します。これらの作業を通して、古典の読解力を養うとともに、禅思想への理解を深めることを目指します。

10月10日㊦ 「大宋国も後漢よりこのかた」で始まる
13:00～14:30 節を読む。禅の歴史について学ぶ。

10月31日㊦ 「宗門の正伝にいはいく」で始まる節を読む。
13:00～14:30 道元の言う「宗門」の意味とは何かを考える。

11月1日㊦ 「これらの等正覚」で始まる節を読む。
13:00～14:30 坐禅三昧の意義とは何かを考える。

11月7日㊦ 「又、心境ともに静中の証人」で始まる節を読む。
13:00～14:30 坐禅の境地とは何かを考える。

12月5日㊦ 「ここをもて、わづかに一人一時の坐得」で
15:00～16:30 始まる節を読む。坐禅の効果とは何かを考える。

12月13日㊦ 「いまこの坐禅の功徳」で始まる節を読む。
13:00～14:30 引き続き坐禅の効果とは何かを考える。

12月19日㊦ 「とういてはいく、あるいは如来の妙術を正伝」で
13:00～14:30 始まる節を読む。問答体となっており、
最初の質問の意味を考える。

休講（後日調整いたします）

ゼミの 受講に ついて

ゼミは、専任教授がテーマに沿って授業を行います。ただし、面接授業とは違い、一方的に授業を進めるものではありません。学生さんとの対話をしながら授業を行って行きます。1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。

※都合により、内容が変更になる場合があります。その都度、当センターWebページへの掲載及び案内掲示にてお知らせいたします。なお、授業の録画は電話でのお問い合わせも可能です。

イギリス文学を通して社会と文化と人びとを読む(その8) | 高田 英和

会場
福島SC

令和8年度の第2学期も、前学期に引き続き、近現代のイギリス文学を読みます。文学テキストを通して、時代背景および社会・文化的な事象(逃避、自由、個人など)を同時に深めていきます。また、映像等を用いて文学作品の受容について、さらには、可能であれば英文学の成立・制度化とその意義に関しても、考察します。授業では、各自、予習してきたものをもとに、質疑応答・ディスカッション等の活動を、主体的に行っていきます。



10月17日⑤ 10:00 ~ 11:30	はじめに —授業概要の説明、作品/作者とその時代について—
10月24日⑥ 10:00 ~ 11:30	英文学と社会① —現実と虚構(あるいは理想と想像)—
11月14日⑦ 10:00 ~ 11:30	英文学と社会② —人間と自然—
11月28日⑧ 10:00 ~ 11:30	イギリス文学と文化① —個性と友愛—

12月12日⑨ 10:00 ~ 11:30	イギリス文学と文化② —大人と子ども(あるいは少年と少女)—
12月19日⑩ 10:00 ~ 11:30	人びとの/とEnglish Literature —国風とシティズンシップ—
1月9日⑪ 10:00 ~ 11:30	おわりに —さまざまな国、社会/文化における受容について—

韓国・朝鮮の歴史と現代 | 山田 紀浩

会場
いわきSS

韓国・朝鮮の檀君神話から現在までの歴史を一緒に検討します。内容は檀君神話と国家形成。中世における現代にも繋がる原理主義的儒教国家の形成について。韓国・朝鮮における反日のネックとなっている出来事。朝鮮半島に大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国の2つの国がなぜ出来たのか。現代韓国経済発展の足掛かり。北朝鮮の経済政策などを検討し、現代の韓国・朝鮮について検討するものです。希望があれば韓国語や文化についても勉強します。



10月10日⑫ 10:00 ~ 11:30	韓国・朝鮮(神話の世界から)
10月31日⑬ 10:00 ~ 11:30	韓国はなぜ儒教の国になったのか
11月14日⑭ 10:00 ~ 11:30	韓国・朝鮮における反日のネックについて
11月28日⑮ 10:00 ~ 11:30	韓国の経済政策について

12月12日⑯ 10:00 ~ 11:30	韓国の工業化について
12月19日⑰ 10:00 ~ 11:30	北朝鮮の経済政策について
1月9日⑱ 10:00 ~ 11:30	韓国・朝鮮について検討しましょう

所長カフェのご案内



会場
福島SC

歴代の所長にならって、第二学期から「所長カフェ」を開店することになりました。「所長カフェ」は、コーヒーや紅茶を片手に気軽に参加できるゼミナールです。10月から1月までの間、月1回第3木曜日、13時30分~15時30分に開店します。

「興味・関心のあること、疑問に思っていることなどを自由に語り合いたい」、「いま調べていることをレポートにまとめてみたい」、「いずれ卒業研究にチャレンジしてみたい」など、「学習」から「研究」へと踏み出してみたいと考えている方は少なくないでしょう。

でも、いざ始めてみると、「何から手を付けていいのだろう?」、「テーマの設定の仕方はこれでいいのかしら?」、「オリジナリティってどうやれば出せるの?」など、研究を進めるうえでの悩みは尽きません。所長カフェでは、こうした悩みを共有し知恵を出し合いながら、「研究を形にする」ためのお手伝いをしたいと考えています。

所長カフェに参加した経験がある方、初めての方、一部だけ参加できそうな方、どなたも大歓迎です。お待ちしております。

10月15日① 13:30 ~ 15:30	ガイダンスと交流 (興味・関心、悩みを語り合う)
11月19日② 13:30 ~ 15:30	研究って何だろう

12月17日③ 13:30 ~ 15:30	研究テーマを立てる
1月21日④ 13:30 ~ 15:30	研究構想の発表と相互調評